



若草山ウォーク (11/3)

晴天に恵まれて、若草山昇口集合で実施しました。
参加総数35名で、今年は奈良大学の学生さんと先生も参加して、チラシとバッジの配布を一緒にしました。
3段目まで登る人、1段目でゆっくりとお弁当を食べる人等、それぞれで若草山ウォークを楽しんでいました。

楽しみ方
いろいろ



SON・奈良 競泳競技会 西部生涯スポーツセンター(10/15)

奈良市水泳連盟の協力で、3年ぶりに開催されました。
ボランティアスタッフとして初めての参加であり、準備・運営では戸惑うことも多くありましたが、アスリート・ファミリー・ボランティアスタッフの連携がよく、「あうん」の呼吸でスムーズに競技が進み、閉会式での表彰式の時には、この競技会の意義を本当に実感できました。
これからも、アスリートのがんばりに寄り添いつつ、楽しい催しとなるよう、微力ながら、この感動を広げていきたいと思えます。

(ボランティアスタッフ 松浦信孝)

バタ足
がんばって!



秋晴れの中、競泳競技会が開催され、普段3か所で活動しているアスリートたちが集まり、練習の成果を競いました。普段は少し遠慮しながら練習している彼らが、その日は精一杯泳ぐ姿はとても清々しく、我が息子も周りからの心配をよそに、集中を切らすことなく最後まで泳ぎ切ることができました。

練習がままならなかったこの数年を経て再会した全員が積み重ねた力を発揮している様子からは、それぞれの成長が感じられ、その場にいるだけで元気をもらえました。

(ファミリー 高橋由美)

2023年 スペシャルオリンピックス日本 近畿ブロック大会

ボウリング

枚方市牧野松園ボウル(6/4)



総勢118名、奈良から10名参加しました。
他県のアスリート達と一緒にボウリングができ、皆の顔は輝き、楽しんで投球していました。
練習した成果を出せたアスリートや次の目標を掲げる笑顔には、私も頑張る勇気をもらえたように思います。
(コーチ 野口悦代)



おつかれ
さまでした



人が多くてきんちょうしたけれど
1投目から楽しかったです。
3回つづけてストライクとれたこと
がよかったです。 森川大樹

競泳

桃山学院大学(8/6)



奈良・郡山・三郷の各プログラムからアスリート19名、
コーチ8名が参加しました。近畿のアスリートたちと久しぶりの大会で、日ごろの成果を競い合うことができました。

今日は、水泳の大会がありました。SOに入って初めての大会だったので、緊張して、ご飯が食べられませんでした。

午前の競技はリレーで、私がアンカーで、一生懸命泳いで、2位になりました。とても嬉しかったです♪25mの予選では、一生懸命泳いだら、1位でした。めっちゃくちゃ嬉しくて、みんながいない所で泣いていました。

午後からは、25mの決勝がありました。頑張りましたが、隣の子が早くて、2位でした。悔しくて、友達の前で泣いてしまいました。でも、タイムが早くなっていたので、嬉しかったです。楽しい一日でした。

(アスリート 岸野咲良)



SOの活動を始めたのと同時にコロナ禍となったため、私達親子にとって今回が初めての大会参加でした。仲間と一緒に大きなバスに乗り、大学の広いアリーナや深いプールに緊張気味でしたが、思いっきり泳ぎ切ることができました。

多くの方々のご協力のもと、このような大会が開催されていることを改めて知り、感謝の気持ちでいっぱいになりました。ありがとうございました。

(ファミリー 藤井洋子)

バンザイ!!



バスケットボール

京都府山城総合運動公園(9/18)



平城・田原本の合同チームで2チーム参加しました。そのため、いつもより多く合同練習を行い、大会に備えました。

感染症の流行もあり、ここ数年近畿大会がなかったのも、久しぶりの大会に、どのアスリートもドキドキ。特に、今回は初参加のアスリートも多く、本人はもちろんファミリーもコーチも期待と少しの不安をもって大会に臨みました。

大会で練習の成果を出すことができたアスリート、悔しい思いをしたアスリートとそれぞれですが、他府県と交流することができ、いい経験になりました。また次の大会に向け練習に励みます!
(コーチ 西川朋伽)



ギリギリバスケットボールズもまよって
ほくほくはじめてスポーツイベントの
バスケットボールの思い出にしよう
バスケットボールの思い出にしよう
しよう。こうしてバスケットボールを
とまか、おもしろいようまよって。これし
にはいり、はじめてスポーツイベントを
しました。みんなががんばるもの、ま
んちやうしました。さいしょの思い出が
くわい。オナカまよって、こうなる
てしあひし。いそとまよ、さいしょの思い出
からまよ、こうして、まよ。そのまよ
くい、いけい、いけい、いけい、いけい、い
つものまよ、いけい、いけい、いけい、い
はまよ、いけい、いけい、いけい、い
ハスのいけい、いけい、いけい、い
い、いけい、いけい、いけい、い
みせをいけい。まよ、いけい、いけい、い

2023年第20回 NPO法人スペシャルオリンピックス日本・兵庫 陸上競技会

兵庫県立明石公園陸上競技場(7/23)

奈良からは3名のアスリートが、
それぞれ1500mと400mに参加し
ました。暑い中でしたが、頑張って、
3名ともメダルをいただくことが
できました。奈良のほかには、徳
島と京都の参加がありました。大き
な競技場でトラックを走るとい
う貴重な体験をすることができ
ました。

(コーチ 小泉明美)



バンビシャス奈良主催 ポッチャ体験会 ロートスタジアム(11/11)

奈良県のスポーツ振興課の支援を受けて、「ポッチャ体験会」に参加しました。奈良のプロバスケットボールチームバンビシャス奈良の公式試合の前に、一般公募の方38名とSON・奈良のメンバー18名が混合で6チームに分かれて楽しみました。SON活動の普及とポッチャの楽しさを広げることができました。



ボールに集中!

第12回 奈良YMCAチャリティーラン2023 平城宮跡(10/22)

晴天のもと、たくさんの参加者で盛り上がりました。陸上競技プログラムからは、団体駅伝(5km、1人あたり1km)に1チーム、個人ラン(5km)に4人、個人ラン(2km)に1人参加しました。

それぞれ、日頃の練習の成果とみなさんの応援で、申告タイムよりも速く走り切りました!! 季節はずれの暑い中でしたが、アスリートのみならず、最後までランニングも応援も頑張りました。参加回数を重ねることで、年々、タイムも速くなってきています。また次の機会にも参加していきたいです。
(コーチ 齋藤あゆ)



新しいリーフレット完成!

奈良大学の総合社会学科の社会体験実習の今年のテーマは、若草山ウォークに配布する「新しいリーフレット制作」、5人の学生さんと先生と一緒に考案して作成しました。誰が見ても、わかりやすい内容を目指しました。QRコードからHPにもアクセスできます。

お問い合わせ
NPO法人
スペシャルオリンピックス日本・奈良
〒631-0811
奈良県奈良市秋篠町 1383-1
(南) オープンスペースAVUMI 内
TEL 0742-53-0511
FAX 0742-53-0512
E-mail nbn@son.or.jp

Special Olympics Nippon Nara
Be with all

概観
スペシャルオリンピックス日本・奈良(SON・奈良)は、知的障害のある人たちに、平等な機会と権利を保障する目的で、アスリートの育成を推進し、社会参加の機会を創出し、自立した生活を送ることを目指しています。

団体の活動の内容
SONは、奈良県、スポーツ振興課やスポーツ協会のほか、アスリートが活躍するイベントを開催して盛り上げています。

SOの始まり
SONは、数ヶ月前にアメリカ大陸のユニエス・クネティッシュ・ユニバーシティが、障害のある人々のために活動する目的で設立されたボランティア組織です。奈良の障がい者にも、その活動に参加する機会を創出し、自立した生活を送ることを目指しています。

ポッチャ
ポッチャは、障害のある人と一緒に楽しむことができる、誰でも楽しめるゲームです。

バスケットボール
障がい者に対するユニバーシティ・ユニエス・クネティッシュ・ユニバーシティは、世界大会で優勝したアスリートもいます。

ポスティング
ポスティングは、障がい者と健全な人々との関係を築くための重要な活動です。

寄付金・賛助金のお願い

NPO法人スペシャルオリンピックス日本・奈良の活動は、皆様方の寄付金・賛助金等によって運営されています。この活動への皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

- 賛助会員**
 - 個人 年間1口 3,000円
 - 法人 年間1口 10,000円
- 振込先** NPO法人スペシャルオリンピックス日本・奈良
- 賛助会員** 00900-8-172912

振込用紙ご希望の方は、事務局までご連絡下さい。

編集後記

アフターコロナ・ウィズコロナ…。日常生活を取り戻すというよりも、生活の再体制化と言ったほうがしっくりきますが、人と人とのつながりが結び直されるようになって、いろいろなご縁に改めて感謝する今日この頃…。人は一人一人でも、決して独りではないですね。
大川宏美